

原子力施設等におけるトピックス
(令和5年6月19日～6月25日)

令和5年6月28日
原子力規制庁

○令和5年6月19日～6月25日の間に発生した以下の法令報告事象に該当する事案は、下表のとおり。

- 原子炉等規制法第62条の3又は放射性同位元素等規制法第31条の2に基づく報告事案(発生に係る報告に限る)

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
			該当なし	

○主要な原子力事業者(*)の原子力事業所内で令和5年6月19日～6月25日の間に発生した以下に該当する事案は、下表のとおり。

- 保安規定に定める運転上の制限(LCO)から逸脱した事案
- 原子炉等規制法第62条の3に基づく報告事項に該当しないが安全確保に関係する事案で、事業者がプレス公表したもの

*……原子力発電所を所有する電気事業者、日本原子力研究開発機構及び日本原燃株

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
6月22日	日本原子力研究開発機構	原子力科学研究所	J-PARCハドロン電源棟における火災の発生について	

<参考> 海外の原子力施設におけるトピックス
該当なし

<その他>
該当なし

(別紙)日本原子力研究開発機構の公表資料

令和5年6月22日

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所

J-PARCハドロン電源棟における火災発生について

1. 発生日時：

令和5年6月22日（木）0時51分頃

2. 発生場所：

高エネルギー加速器研究機構（KEK） 東海キャンパス

J-PARCハドロン電源棟（管理区域）

（日本原子力研究開発機構（JAEA） 原子力科学研究所内）

3. 状況：

令和5年6月22日（木）、ビーム調整運転中にJ-PARCハドロン電源棟で火災報知設備が発報したため、0時54分に公設消防へ119番通報した。0時59分にKEK職員及びJAEA職員が現場を確認したところ、室内に煙を確認、1時00分にKEK職員が電源装置の転極器（電磁石電源の極性を切り替え、電流の向きを変える装置）から火が出ていることを確認したため粉末消火器により消火。公設消防により1時46分に火災と判定、1時55分に鎮火が確認された。

（時系列）

0時51分頃	火報発報
0時54分	119番通報
0時59分	KEK職員及びJAEA職員が室内に煙を確認
1時00分	KEK職員が電源装置の転極器からの火が出ていることを確認し消火器（2本使用）により消火活動
1時15分	公設消防現場到着
1時46分	公設消防により火災と判定
1時55分	公設消防により鎮火を確認

4. 原因：

調査中

5. 影響：

モニタリングポストの指示値に変動はなく、周辺公衆及び従事者への放射性物質による影響はない。

負傷者なし。他施設への安全上の影響もない。

※ J-PARC (Japan Proton Accelerator Research Complex) は、高エネルギー加速器研究機構 (KEK) と日本原子力研究開発機構 (JAEA) が共同で運営する研究施設。J-PARCを構成する施設はそれぞれ所掌する法人が決まっており、本件の対象施設「J-PARCハドロン電源棟」は、KEK所掌の施設である。

【添付資料】

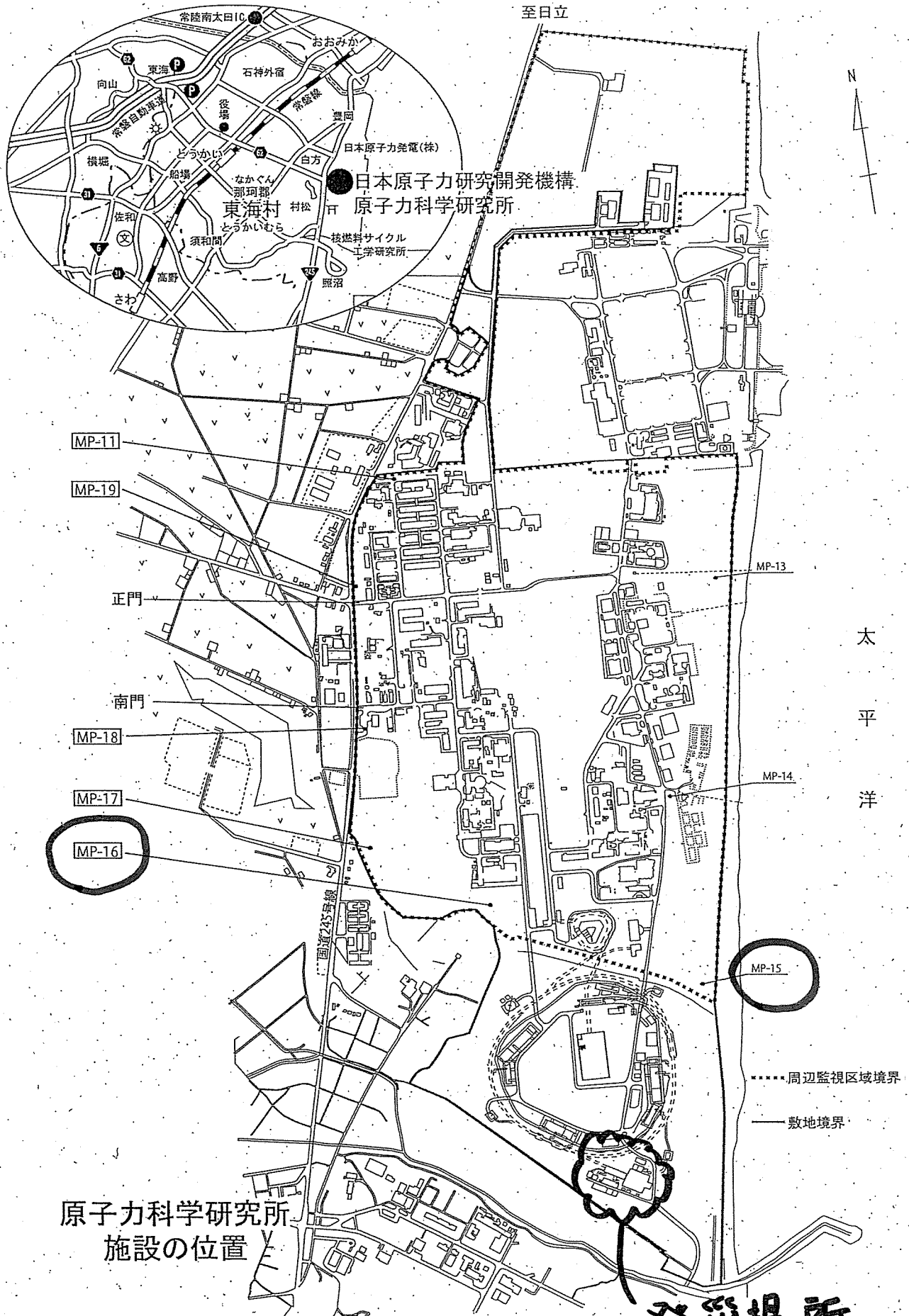
[添付1 原子力科学研究所 施設配置図](#)

[添付2 J-PARCハドロン電源棟平面図](#)

[添付3 現場写真](#)

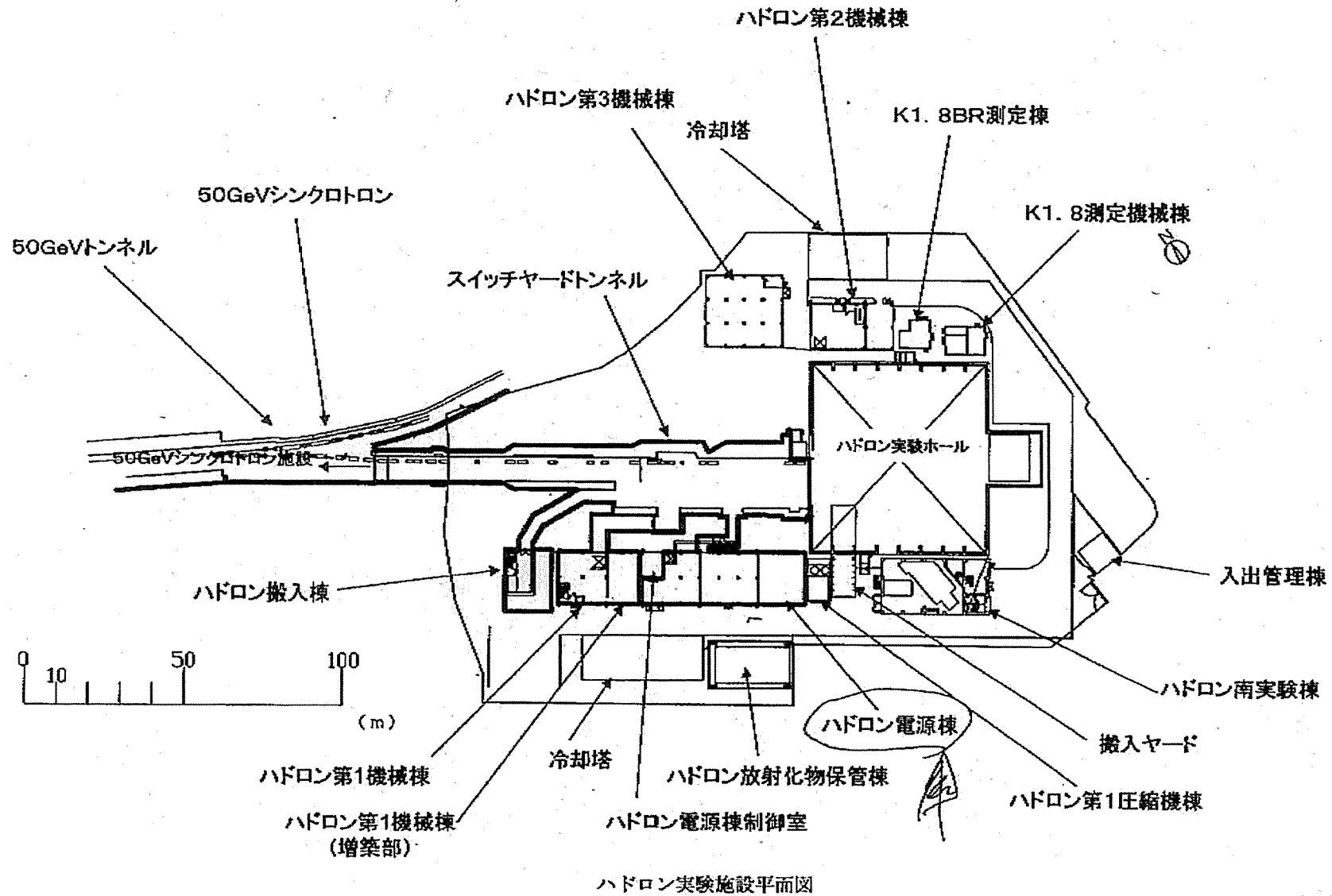
[添付4 モニタリングポスト時系列グラフ](#)

[戻る](#)



原子力科学研究所
施設の位置

発災場所
J-PARC
ヒドロ電源棟

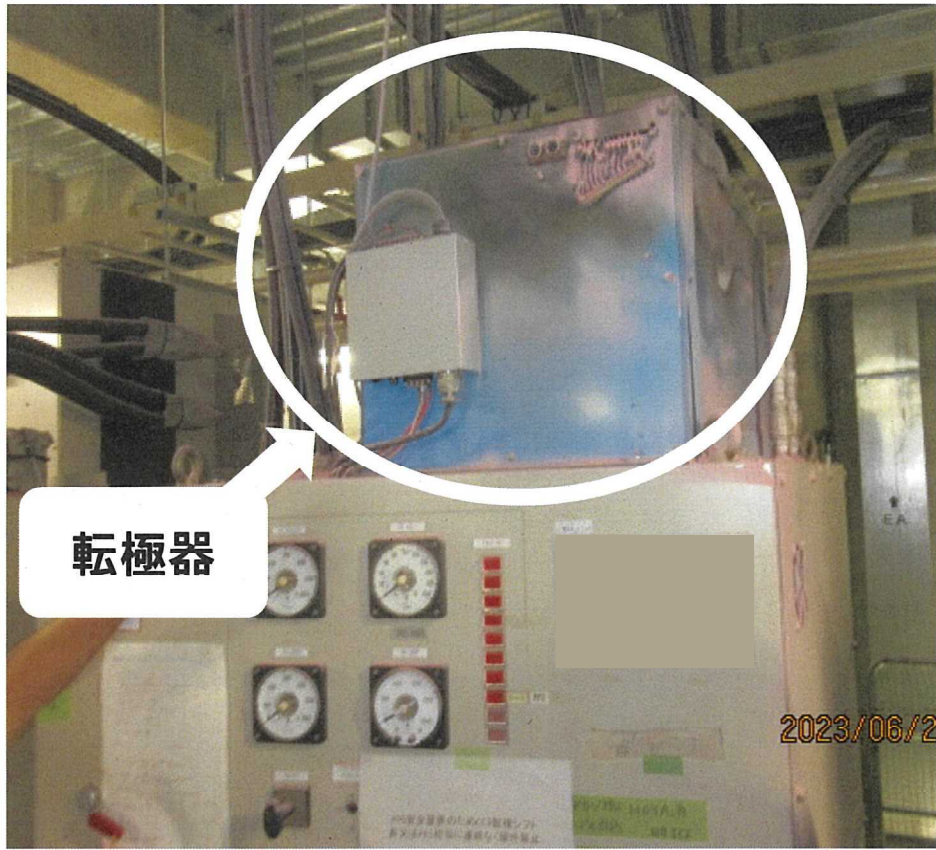


添付2

現場写真

添付 3





転極器

転極器正面



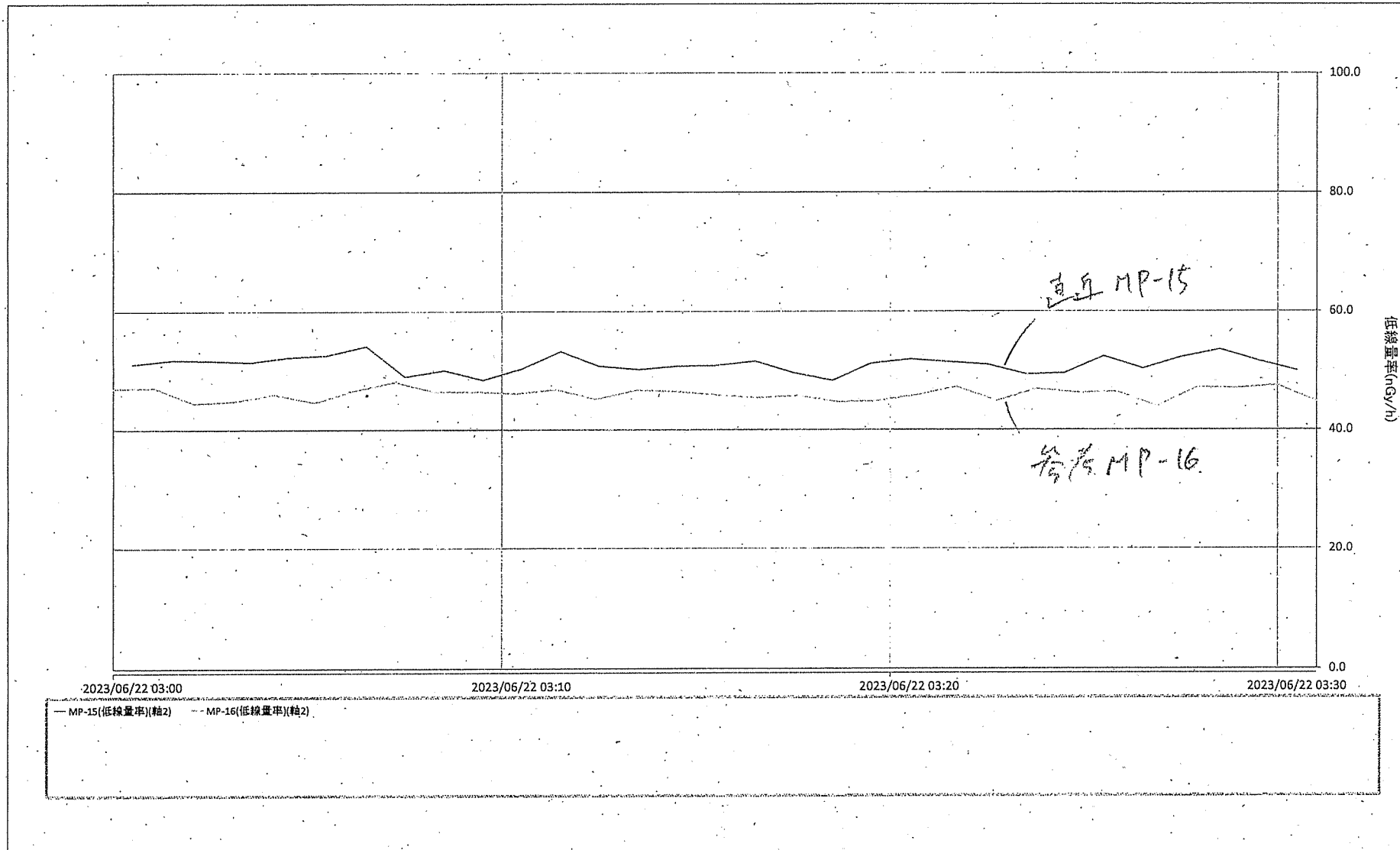
転極器右側面（内部の様子）

モニタリングポスト 時系列グラフ

測定期間:
2023/06/22 03:00~2023/06/22 03:30

データ種別:
1分値

作成日時:
2023/06/22 03:33



添付4